

営農指導

JAは多くの事業に取り組んでいますが、教育・営農・生活指導などを指導事業と呼んでいます。組合員の農業経営の改善・生活の向上のために研修の機会を提供したり、技術改良の指導をするのは、JAの土台になる事業です。この強化が組合員のJAに対する理解と支持を深めることにつながっています。



直売所

採れたての農産物は勿論、味噌やジュースなどの農産加工品、農家の人が自ら作るお菓子まで幅広い品揃えで皆様のお越しを待ちしております。地域の皆様はもとより観光客のお客様にも満足いただける店舗作りを目指します。



購買

肥料・農薬・包装資材などの営農資材品や農業機械の安価供給、農産物の品質向上に向けた専門技術情報の提供で信頼される窓口サービスをめざしています。



販売

消費地に対し通年安定供給体制と「さらち南ブランド」の確立に取り組み、多品目にわたる農産物を取り扱い、「高品質・おいしい・安全」な食材の供給を行っています。



共済

終身共済・年金共済・養老生命共済・子ども共済など生命にかかると、火災共済・建物更生命共済・自動車共済・自賠責共済など財産にかかるとの商品をお取扱しています。また、生涯にわたる「ひと・いえ・くるま」の総合保障に向けて、組合員・利用者をはじめ地域住民のみならず積極的に活用していただけるよう推進しています。



貯金

みなさまからの貯金をお預かりしています。総合口座、普通貯金、貯蓄貯金、定期貯金、定期積金などの各種貯金を目的・期間・金額に応じて利用いただけます。また、カード偽造防止に向けたICキャッシュカードも取扱いしています。



融資

組合員をはじめ、地域住民のみなさんの暮らしや、地方公共団体、農業関係団体等へも融資しています。さらに、農業者や農業経営体が行う生産基盤の整備、農業経営の維持、生産力の拡大等に必要な長期・低利な資金を融資するため、日本政策金融公庫の農業制度資金や教育資金としての国の教育ローンも取り扱っています。



JAさらち南のお仕事イロイロ

JA共済の厳選されたラインナップをご紹介します

「がん」になっても闘うための安心を。

がん共済

生活保障年金でご家族をしっかりと支える。愛のかたちです。

愛のかたち

げんきな未来をお子さまへ。

こども共済

万一の自然災害に、安心できる保障があります。

むてき

保障と貯蓄。ふたつの安心で、バランスよく皆さまの人生を支えます。

養老生命共済

安心に、手軽に、資金づくりと万一の備えを。

たくわエール

快適なセカンドライフを楽しむために。

ライフロード

自動車保障の新スタンダード。

フルマスター

さらち南のお米

JA SORACHIMINAMI BRAND RICE

おぼろづき (おぼろづき100%) 5kg 1,890円/1袋

やわらかく、粘りのある「おぼろづき」は、味も香りも高く評価されています。強い粘りと、やわらかな食感が魅力。新潟コンヒカリに匹敵する高い評価を受け、北海道米ブランドを大きく支えている品種です。北海道米がより一層美味しくなった事が実感できる「おぼろづき」をぜひ一度ご賞味下さい。

ななつぼし (ななつぼし100%) 5kg 1,680円/1袋

粒の張りがよく白さと光沢があり、食味の優れたお米として、次代の北海道米の代表として期待されている品種です。白米のアミロースとタンパク含有率は「きらら397」よりやや低く、食味、粘り、軟らかさがあります。つや、粘り、甘みのバランスが抜群で、冷めてもおいしさが長持ち。お寿司や弁当などに最適です。

お問い合わせ先▶ Aコープ由仁店、三川店、JAさらち南ネットショップ

地元の農業を応援する

こだわりの飲食店をご紹介します

探検隊

居酒屋おらが村

栗山町中央2丁目165
0123-72-0736
17:30~23:30(第1・3日曜日定休)
120席(宴会場50席含む)
http://oraga-mura.com/

酒家

栗山町中央2丁目228
0123-72-7444
18:00~24:00(毎週日曜日定休)
60席(宴会場35席含む)

JAさらち南のイメージキャラクター

みなみちゃんです。

さらち南の特産物の米粒に将来を担う子供をモチーフに誕生しました。輝く太陽とグリーンな大地の中で、生産者が一生懸命手塩にかけて育てたさらち南の農産物を全国に向けて発信していきます。

「JAくりやま」と「JA由仁町」が合併し「JAさらち南」が誕生して一年。

www.ja-sorachiminami.or.jp

JAさらち南 コミュニティ情報誌/UNIQLI Vol.001 2010年2月1日

発行 さらち南農業協同組合 北海道少張郡栗山町中央3丁目10-4 TEL: 0123-72-1313 FAX: 0123-72-3364 http://www.ja-sorachiminami.or.jp

※UNIQLI(ユニクリ) JA由仁町とJAくりやま 2つの旧JAの漢文字から生まれた造語。また「UNI」には単一のという意味があり、旧2JAが一体となってこれから歩んでいくという気持ちが含まれています。



命食環境暮らし

守る、育む、想い届けます。

「食」に「農業」は欠かせない存在。

世界の各地では未だに食料不足の問題が深刻で、現在でもその「ユース」が各国から伝えられています。

一方、日本に住む私達は手軽に食べ物を選択し口に出来る環境にあります。しかし、少しその背景に目を向けると、日本も食べ物に関して多くの問題を抱えていることがわかります。

たとえば、日本は食料のおよそ6割を海外からの輸入に頼っており、特に小麦・大豆・飼料作物といった穀物の自給率は一段と低いものになっています。そうした中でも、国内の農業は安全・安心な農畜産物を生産しようという一環として取り組んでいますが、原油・飼料・化学肥料などの高騰により生産基盤が大きく揺るがされるような状況が何年も続いてきました。

それらを踏まえて「JAグループ」では「食」について人ひとりが考えていくことをテーマに掲げ、それを「食」に不可欠な「農業」と結びつける「食農」教育として、様々な活動を展開しています。

JAさらち南では、生産者をはじめ各関係機関との連携・協力の下、実際に農作業を体験してもらったり、地元の小学生や道外からの修学旅行生、様々な農業体験ツアーの参加者の皆さんの受入れに協力して参りました。

子供達が実際に土とふれあい、自分で育てた作物を収穫し、食べることを体験しています。そのことが、日本の農業や食料について考えるきっかけとなり、将来へと繋がっていくことを願っています。

創刊にあたり

さらち南農業協同組合 代表理事組合長 大友 伸彦

栗山町と由仁町に跨るJAさらち南は平成21年2月1日にその産声を上げました。以前より、栗山町・由仁町では夕張川がもたらした肥沃な大地が空知でも有数の農業地帯として結実し、水稲・馬鈴薯、玉ねぎ、ピート、かぼちゃ、長ねぎ、花きなどにより多様な栽培形態を誇るようになりました。結果、栗山産・由仁産の農畜産物は豊かな自然の恵みとして道内外で親しまれるようになり、現在では品質・知名度の両面で地域ブランドを確立したと言っても過言ではないと自負しています。

「食の安全・安心」が盛んに叫ばれ、「食農教育」が全国の一般消費者の皆さんの関心を集めている昨今、当JAに寄せられている期待、果たさねばならない責任は非常に大きいものと日々実感しています。

また、JAの使命として、地域の農業を守り振興させていくことは勿論ですが、農業の基本である「土地」と「人の大切さ」を改めて心に刻み、農業という仕事に夢と希望が持てるように、そして地域の農産物に誇りと関心が集められるようにJAが積極的に取り組んでいくのは必然であると認識しています。

JAさらち南はこれからも地域への貢献、生産者の営農指導体制の確立、消費者からの期待と信頼に応える高品質な農畜産物の供給、環境との調和に配慮した生産技術の確立を目指し、役職員が一丸となって活動して参る所存です。



野菜など生命あるものには、その生命を最高に輝かせるとき...『旬(しゅん)』があります。土(畑)、気温など野菜が育つ自然環境が最高の条件になって、収穫量も増す旬の時期は、野菜の生長にも勢いがあるため生命力が充実し、美味しく栄養価も豊富になります。もっと「旬」を知って健康維持に役立ててみませんか。

Vegi Power Charge Calendar

	4			5			6			7			8			9			10			11		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
米																								
じゃがいも																								
玉ねぎ																								
ピーマン																								
トマト																								
長ねぎ																								
かぼちゃ																								
スイートコーン																								
春小麦																								
秋小麦																								
アスパラ																								
メロン																								
イチゴ																								

そらち南旬菜力

米
じゃがいも
玉ねぎ
ピーマン
トマト
長ねぎ
かぼちゃ
スイートコーン
春小麦
秋小麦
アスパラ
メロン
イチゴ

旬に関するアレコレ

春夏秋冬

春の野菜は冬の間にたまった老廃物を排出して新陳代謝を活発にし、夏の野菜は体を冷やし、冬の野菜には体を温めてくれる作用があります。『旬』を食べるといことは、心身のバランスを保つ上でも、とても大切なことなのです。

旬の食材はシンプルに

旬のものは、シンプルに食べるのが一番ではないでしょうか。調味料は控え目にし、香り・味が引き立つ調理方法をお勧めします。野菜なら、茹でたり、おひたしにしたり、蒸し煮。旬の野菜は、そのうま味だけで十分美味しい味が楽しめることを知ってほしいのです。

旬の目利きになろう

旬は、その時々々に体が求める美味しさと栄養がいっぱいなので、子供のころからきちんと古に覚えさせてあげたいものです。味覚とその時々々に食べるものを選ぶ目を養うことは、生活習慣病を防ぐことにもつながります。ぜひ、旬の野菜で季節を感じてみましょう。

地産地消費?

地産地消運動は、単に「地場産品の消費拡大運動」という面だけではなく、「産地と食卓の交流」や「健康的な食生活の実現」、「旬と食文化への理解」、「環境保全」、「地域の活性化」など、いろいろな役割を持っています。

食育の取り組み



田植え体験

JAそらち南青年部の主催で田植えと稲刈りの体験ツアーが札幌市白石区に住む親子との交流事業としてそれぞれ20年以上行われており、毎年大勢の皆さんに参加頂いています。青年部員の指導により実際に田んぼの中で田植えや稲刈りを体験してもらい、消費地の代表である皆さんの農業への理解と食に対する意識が向上する有意義なイベントとして広く知られています。

また、JA管内の各小学校においても田植えや稲刈りなどの農業体験学習を実施しています。子供達は生産者のお話を聞き、色々な農作業を体験し、収穫した農産物を調理することで地域の農業について考え、学んでいます。

一連の作業を通じ、児童達は農作物がどのように栽培されているのかを実感できるようになり、農業を身近な存在として認識できるようになります。

グリーンツーリズム

農業者だからこそできる出会い。本物を伝える体験。

栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会の取組み

栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会では、栗山町で育まれた農業を通じて、その大切さを子どもたちに伝える農業・農村体験の受入れに取り組んでいます。

食は命の源。その食を支える農業者との心がふれあう交流や、ゆったりと農村で過ごした時間を経て、未来を担う子どもたちは豊かな感受性を心に育てて羽ばたいていきました。



JA SORACHIMINAMI

VEGETABLE MAP



JAそらち南の★パワー★を★農産品★秘めた★農産品★目録★

栗山町・由仁町は空知支庁管内の最南部に位置し、気象は日本海側気候の影響が強く温和であり、春は降水量が少なく乾燥し、夏の終わってから秋にかけては季節風の緩急により雨が多く、冬季の積雪は比較的少ないので、基幹作物である水稲を始め、野菜・果実等を栽培するのに適した地域です。

北海道の中枢である札幌市や空知の中枢である岩見沢市、空港を擁する千歳市、北海道一の港湾都市である苫小牧市に囲まれており、産業や生活に恵まれた地域でもあります。

そのような環境の中、JAそらち南の生産者は圃場の透排水性を高めることにより作物の生育悪化を防ぐ暗渠工事に投資し、連作による発生する病気を防ぐため数種

類の作物を交代で栽培する「輪作」を行い、たい肥の施用や緑肥をすきこむなど化学肥料を極力抑えた土づくりの実施、農薬の施用回数も必要最小限に抑えるなど様々なことに取り組んで生産性の向上と農作業の効率化、安心・安全な農産物の生産を実現させてきました。

また、JAでは生産者から提出された生産履歴情報を一元的に管理し、農薬適正診断による適正使用の徹底や、播種日や施肥量など栽培履歴データの蓄積を営農指導への活用に取り組んでいます。

その結果、現在ではほとんどの作物に北海道グリーン農業推進協議会が推進を進めるYes!Cleanの登録を取得し、環境にも人にも配慮した優しい農産物づくりがさらに進められています。



★南空知で3位の栽培面積★

米

安全・安心なお米を求める多くの声に応えるため、初まきから刈り取りまで一貫した栽培基準を設定し、良質良食味の安定供給のために品質の均質化を図り、美味しいお米を消費者へお届けしています。

★種芋の栽培面積日本一★

じゃがいも

他府県向けの種子馬鈴しょの産地として北海道内外で広く認識され、日本一の移出量・面積を誇ります。食用馬鈴しょや加工用馬鈴しょの栽培も盛んに行われ、共に共通施設で選別され、良品質な馬鈴しょを全国にお届けしています。

★南空知で3位の栽培面積★

玉ねぎ

消費者に安全で安心な玉ねぎを届けるため、北海道でもいち早く、エコファーマーの認定を全体の8割以上の生産者が受けた。エコファーマーは、土づくりと化学肥料、化学合成農薬の使用低減を一体的に取り組む農業者に与えられる認定制度です。さらに、特別栽培農産物やエコクリーンにも取り組み、環境に配慮しながら栽培された玉ねぎは、全道各地で消費されています。こうした取り組みは北海道内の他産地からも注目されています。

★南空知で3位の栽培面積★

ピーマン

緑豊かな形の整った「さらら」という品種をメインに栽培しています。子供の嫌いな野菜の一つとして取り上げられましたが、「さらら」という品種はピーマン独特の苦味も少なく高い評価を受けています。ピーマンは温帯気候を好むためハウスでの栽培をメインとし、温度・水管理など努力をかけています。栄養豊富なおいしいピーマンを皆さんの食卓にお届けしています。

★南空知で3位の栽培面積★

トマト

「桃太郎」という食味が良い品種をメインに栽培しています。北海道という冷涼な気候を生かし、減農薬・減化学肥料削減にも力を入れ安心・安全なトマト作りをしています。太陽の日差しをいっぱい浴びた真っ赤なトマトは見た目が良いだけでなく、さまざまな栄養素も豊富です。新鮮で体にもやさしいトマトを皆さんの食卓にお届けしています。

★南空知で3位の栽培面積★

長ねぎ

JAそらち南産長ねぎは「ねぎうまいべや!!」のネーミングで親しまれ、イエスグリーン栽培にも取り組み安心・安全な長ねぎを生産しています。甘味と辛味のバランスが良く、シャキシャキとした歯ごたえが自慢です。

★南空知で3位の栽培面積★

かぼちゃ

まるやかな口当たりと栗のような甘さをもつ「栗マロン」と、ほどよい甘さの「ほっこり133」という品種を中心に栽培しています。JAそらち南のカボチャは、その食味の良さから一度食べたら他所のカボチャを食べられないという人がいるほど高い品質を誇り、各地で人気を集めています。

★南空知で2位の栽培面積★

スイートコーン

純白で糖度が高く生で食べても美味しい「ピュアホワイト」やフルーツのような甘さの「恵味コーン」といった品種を主に栽培しています。収穫には糖度が一番高いとされる「朝採り」にこだわり鮮度や高品質の維持に努めています。

★南空知で2位の栽培面積★

小麦

主に秋小麦の作付けが主となっております。秋小麦はラーメンやうどんといった麺類に使われる原料で、春小麦はパンの原料として使われています。皆さんが良く食べる種類やパンのほとんどが、外国から輸入された安価な原料で作られていると思いますが、丹精込めた麦づくり、地産地消にも積極的に取り組んでいます。

★南空知で2位の栽培面積★

アスパラ

北海道の春の訪れを告げる野菜アスパラ。収穫は手作業で1本1本丁寧に収穫しています。おいしいのはもちろん減農薬・減化学肥料削減にも力を入れ栽培しています。グリーンアスパラは春だけでなく、夏採りも行っており長期の出荷をしています。また、グリーンアスパラだけでなく、遮光シートを使用したホワイトアスパラも栽培されており高い評価を受けています。

★南空知で2位の栽培面積★

メロン

日中の暑さと夜の涼しさが熟成を促し、香り豊かな甘いサーモンピンクの鮮やかな果肉の赤肉メロンです。「適切な温度管理により糖度が高く、有機栽培を基本とし、豊かな味わいを堪能して頂きたい」と生産者の想いを込め、生産されています。

★南空知で2位の栽培面積★

イチゴ

主に四季成り品種「サマルビー」を作っています。特徴として、果実は硬くしっかりしていて汁中にも酸味があり、用途としてケーキやジャム等とても合う加工いちご品種として使われています。他に「けんたろう」、「華姫」などの酸味と甘みのバランスが良くそのまま食べても美味しいイチゴも作っています。

★南空知で2位の栽培面積★

花卉

近隣4町で南空知花き生産組合を組織し「大地の花便り」のネーミングでトルコギキョウやデルフィニウム、バラといった多種多様な品目と高い品質で評価を頂いています。日々の暮らしの中で癒しの役割となるような花作りを目指しています。

上の地図を見て「JAそらち南で収穫される農産物に色を塗ってみよう」

